



船越小だより

学校だより第 8号
南城市立船越小学校
令和7年6月30日



「一人一人の成長が見える7月に」



早いもので、今年度も一学期の締めくくりの時期となりました。6月には、平和月間として、戦後80年節目の年を各学年で平和について考える取組が行われました。絵本や映像から学び、話し合いを重ねる中で、子どもたちは「争いのない世界にしたい」「今ある平和を守るにはどうしたらいいか」など、自分なりの思いを言葉にする姿が見られました。

また、水泳学習も始まり「水がこわかったけれど、今日は顔をつけられたよ」「バタ足の練習をがんばったよ」と、自分のめあてに向かって挑戦し、できたことを喜ぶ姿はとても頼もしく感じます。

7月は、まとめの時期でもあります。振り返りを通して、自分の成長を実感したり、新たなめあてを見つけたりしながら、一人ひとりが次のステップへ向かって進んでいけるよう、日々の学校生活を大切にしていきたいと思います。

保護者の皆様には、これまでのご協力に心より感謝申し上げます。体調管理が難しい季節但也有りますが、どうぞご家庭でも子どもたちの健康にご留意いただき、元気に終業式を迎えられるよう、引き続きよろしくお願いいたします。

平和学習の様子



【3年生】



【4年生】



【6年生】

詳しい様子は学校ホームページに掲載しています。

今年度初の常置委員会開催

6月12日(木)に第一回目のPTA常置委員会を開催しました。今年度初めての委員会ということもあり、大勢の保護者のみなさまに集まっていただき、6つの委員会に分かれ今年度の計画と各学年の話し合いが行われました。

保護者のみなさまには、学校行事、PTA行事等のご協力よろしくお願い申し上げます。会の終わりには、80周年記念事業実行委員会から周年事業への協力依頼もありました。

克枝先生おつかれさまでした

養護教諭の宮城克枝教諭が6月30日付けで本校を退職することになりました。1年3か月、船越小の子どもたちのために健康指導、保健指導に努めていただきました。克枝先生ありがとうございました。

7月1日付けで宮里麻子教諭が勤務になります。



創立80周年をみんなでお祝いしよう